

石川県リハビリテーションセンターの平成23年度管理状況

施設所管課	健康福祉部厚生政策課
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 支部業務担当理事 水戸 義招
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	医療サービス提供体制の充実 ・ 第三者機関による病院機能評価の認定(5年毎の更新) 施設の受付、案内等の接遇向上 ・ 外部講師による職員の接遇研修の実施 ・ 「患者様への心得」の周知徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・ 利用者アンケートの実施(111通) ・ ご意見箱の設置(※) 電子カルテシステムの導入(H24.2月稼働) ・ 待ち時間の短縮、情報の正確かつ迅速な伝達
利用の促進に関する業務	情報提供、広報、広告 ・ 広報誌「済生かなざわ」を毎月発行・配布 関係機関との連携の推進 ・ 開業医(登録医)との連携による利用の促進
使用の許可に関する業務	
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	設備(電気、空調、給排水等)の保守管理、警備、清掃などについて、済生会金沢病院の設備と一体的に管理
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 病院とセンターの共同防火管理制度として、共通の消防計画を定め、防火管理委員会を開催(H23:2回開催) ・ 「災害対応マニュアル」を策定し、防火訓練(消火、避難)及び緊急情報伝達訓練を実施 個人情報の管理状況 ・ 「個人情報保護指針」を策定するとともに、電子媒体の個人情報については院内専用システムの運用により情報漏洩対策を実施

(※) 済生会金沢病院の運営全般に関する意見を受入れ。
うち、指定管理業務関連の意見はなかった。

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H22年度 (参考)	H23年度	前年度比	増減理由
入院患者数(人) ※	26,186	29,618	113.1%	休日リハビリテーション提供体制を確立し、休日も含めてリハビリテーションを実施できる体制を備えたため
外来患者数(人)	21,571	21,358	99.0%	
合計	47,757	50,976	106.7%	

※入院患者数は、済生会金沢病院に入院して、リハビリテーションを利用している人を指す。

②使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
入院診療	226,448,860円	0円	
外来診療	64,623,160円	0円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
入院診療	226,449	人件費	183,082
外来診療	64,623	管理委託費	27,395
		光熱水費	7,485
		賃借料	3,231
		修繕費	214
		研究研修費	693
		負担金	52,026
		その他	3,207
合計	291,072	合計	277,333
収支差額	13,739		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

(ア) 利用者アンケート結果（平成23年10月実施 有効回答数 111件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	15.1%	81.7%	3.2%	0.0%
施設の維持管理	6.4%	91.8%	1.8%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年10月	・プールで係の女性が無愛想なので戸惑った。	・監視業務の委託先職員のことであったが、委託先職員にも接遇研修の受講を呼び掛け、さらなる接遇の向上を図る。

②事故、故障等
該当なし

③その他報告事項など
該当なし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 済生会金沢病院との一体的運営を行い、入院施設や検査機器などの病院機能と連携して、利用者に対してサービスを提供している。 ・ 「ご意見箱」を設置しているが、平成23年度は意見が1件も寄せられていない。 ・ 外部講師による接遇研修を実施し、職員の接遇向上に取り組んでいる。 ・ 利用者数は、平成20年度に比べて3年連続で増加しているが、指定管理前（平成17年度）の54,171人を下回っている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 済生会金沢病院と一体的に管理することにより、効率的な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ業務に関する研修・研究に取り組んでいる。 ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。また、済生会金沢病院との連携を図るための訓練も実施されており、安全対策が適切である。 ・ 個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底を図っているほか、院内専用システムの運営など、適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設置目的に沿った運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

該当なし